

(条例) 様式第2(第9条関係)

政務活動費成果報告書

2023年 1月 25日

犬山市議会

議長 三浦知里 様

議員名 西村千里

第59回市町村議会

下記のとおり、議員研修会の成果を報告いたします。

(1) 年月日	2022年 12月 2日(金) ~ 年 月 日() (泊 日)
(2) 場所	
(3) 形態	会派 (日本共産党 犬山市議団) : その他 ()
(4) 内容	<p>第1. デジタル田園都市国家構想を解説する 中山 徹 原良子大学教授</p> <p>デジタル化の動きが急速に進み、デジタル田園都市国家構想が出てきた。デジタル化により、大都市と地方の格差をなくし、地方を活性化するとしている。しかし、そこには多くの民間企業が関わり、市民サービスを担うことになり、支拂いを負担せざるを得ない市民は置き去りにされる。国の交付金もAIやデジタルを使用したものに配分されると予想される。デジタル化への反対、ではないか、市民を利用者としてのみ捉えることには疑問がある。置き去りにされる人を作らぬ施策が必要。</p> <p>第2. 人口減少時代の地方財政を考える：川瀬寛子、静岡大学教授</p> <p>人口減少、デジタル化社会への流れなど、自治体財政の果たす役割は重要なところである。自治体財政の重要なのは、国と地方の財政関係。とりわけ、平成の大合併で、交付金が出来てから現在止、廃止された。</p> <p>東北震災復興は、トップダウン型の復興計画による、格差が生じている。</p> <p>1. 「デジタル田園都市国家構想」ではデジタル化の動きと合わせ、市民を利用者として捉えている。地方自治の立場が重要である。</p> <p>2. 人口減少時代の地方財政における、国と地方の財政関係は重要。 「地方創生政策と関連交付金、新型コロナウイルス感染症に対する地方創生臨時交付金など、自治体財政にどのような影響を及ぼすか、注視していく必要がある。</p>
(5) 成果・提言	

